

◎12月会議(12/9～12/10)が開催されました。

- 一般質問は、10名の議員が16問について、町長及び教育長の事務執行の状況や将来に対する方針などについて所信を問いました。

長岡輝仁議員	暴風雪対策について
黒田勝幸議員	町長公約の進捗度について
	グリーンピア大沼について
山田誠議員	森町企業振興条例の制定について
三浦浩三議員	防災体制の拡充について
	入札制度の改革について
	地方創生に向けた町づくりについて
西村豊議員	町道駒ヶ岳赤井川線・町道姫川5号線への接続について
	町営共同墓について
小杉久美子議員	空き家等の対策について
堀合哲哉議員	介護保険福祉用具購入及び住宅改修に要した費用の支払いについて
東秀憲議員	桜「森小町」の枯死による復活について
松田兼宗議員	合併10年の検証と課題について
	赤井川小学校の活用方法について
宮本秀逸議員	駒ヶ岳の噴火対策について
	森町内保育所の統合について

詳細につきましては、2月発行予定の議会だよりに掲載します。

●12月会議について、次のとおり行われました。

平成26年第1回森町議会12月会議は、12月9日、10日の日程で開かれ、12月9日（1日目）は、10名の議員から16問の一般質問が行われました。12月10日（2日目）は、①専決処分の承認1件、②条例の制定及び改正11件、③町が加入する一部事務組合の規約変更1件、④補正予算9件、⑤路線（町道）の認定1件、⑥訴え（訴訟）の提起1件、⑦意見書案2件について審議を行いました。

詳細につきましては、次号の議会だよりに掲載しますが、このミニ通信ではその一部をお伝えしております。

●12月会議において、国保病院の医薬品横領事件に関し、元薬剤師に対して損害賠償を請求する訴訟について議決しました。訴えの提起の内容は次のとおりです。

1 当事者

原告となるべき者 茅部郡森町

被告となるべき者 村上恵一

2 請求の要旨

被告となるべき者は、本町との雇用契約上の義務に違反し、平成14年4月12日ころから平成24年10月12日ころまでの間、森町国民健康保険病院で購入した医薬品等を他へ転売するなどしてその代金を自ら取得し、長期間に亘り横領行為を繰り返し、本町に多額の損害を生じさせたため、賠償金支払いの訴えを提起したい。

3 訴訟遂行の方針

- (1) 函館市新川町23番25号 弁護士米塚茂樹を訴訟代理人とし、訴訟の進行に応じ適切な処置をとる。
- (2) 必要があるときは、適当と認める条件で当事者間で和解する。
- (3) 判決に不服があるときは訴訟及び上告をする。

森町議会と対話をしてみませんか

【申し込み方法】

議会事務局に申し込みください。その後、開催に関する必要事項を協議させていただきます。

連絡先：議会事務局（TEL2-2185）